

PG10 都道府県での共有・協議
15:00～16:30（90分）

PG11 研修のまとめと振り返り
16:30～16:50（20分）

進行 鈴木智敦（名古屋市総合リハビリテーションセンター）

2日間で、学んだ内容

1. 「基礎研修」コース
2. 「実践研修」コース
3. 「更新研修」コース
4. 全体を通じた「人材育成」

PG10 このプログラムのねらい（目的）

- ①2日分の各コースの内容でそれぞれ参加者が異なるため、まずは情報共有が主たる目的
- ②今年度や今後の研修へ向け、**受講後に気づいたさらなる検討課題、学んだ内容、取り込むべきポイント等**を各コースごとに報告し、都道府県に戻ってからの具体的な検討・対応等につなげる。

このプログラムの流れの概略

進め方（90分） 15:00～16:30 /タイムキーパーを決めてください

1. PG10 都道府県での協議（15:00～16:30：90分）

- | | | |
|-----------------|------------------|------------|
| ①導入・説明 | 全体 | <u>5分</u> |
| ②個人ワーク | 報告内容・10分発表ポイント整理 | <u>10分</u> |
| ③情報交換 | ブレイクアウト | <u>75分</u> |
| ・各コース報告と質疑、これから | | (20分×3) |
| ・検討・議論の整理とまとめ | | (10分) |
- ※都道府県の参加人数により適宜調整を
全体（PG11）へ戻ります ※移動・予備時間（5分）

2. PG11 全体 研修のまとめと振り返り（16:30～16:50：20分）

- ①全体のまとめ

情報交換（ブレイクアウト後）の進め方：都道府県単位

●情報交換の進め方（概ねの流れ・時間配分）	合計	70分
①各受講コース別報告・ポイント	10分	20分×3 = 60分
・ PG08で整理した各都道府県の課題で学んだこと		
・ <u>各コース受講後に気づいたさらなる検討課題</u>		
・ <u>学んだ内容、活かせる内容や取り込むべきポイント等</u>		
②質疑及び各都道府県へ戻って活かすべき内容の具体化	10分	
＊ 基礎・実践・更新のコースごとに20分		
③検討・議論の整理とまとめ	10分	10分
ここまでの段階での議論内容を整理・まとめ		
自県に戻ってからの工程等について		
●全体（PG11）へ戻ります	※移動・予備時間	5分

- ※それぞれのコース別内容は概ね2日間で実施しているため、
ポイントを絞って報告をする。
- ※各都道府県へ戻って活かせる内容、今後検討すべき事をまとめる。
- ※時間になると全体共有に切り替わります。
- ※指示がある場合はチャットを通じて行います。

PG11 研修のまとめと振り返り

- * 各都道府県での協議により見えてきた、これから取り組もうとしている具体的内容を共有化する。
- * 協議をする中で見えてきた、コース別研修での再度押さえるべき内容を含め、各コースリーダーからまとめのコメント。
- * 研修3日間全体のまとめ / 整理と咀嚼→都道府県での実施（実践）

このプログラムの流れの概略

進め方（20分） 16:30～16:50

1. △各都道府県での協議の内容を2～3の都道府県から報告 3分×3
2. 各リーダーからのポイントを押さえたまとめ 3分×3
3. 研修の全体まとめ（藤川専門官） 2分
（閉講の10分を含め12分）